



くるみの会 会報



第 29 号 2020 年 7 月



梅雨に入り、新型コロナウイルスの感染状況が落ち着いてきて、緊急事態宣言も解除され、少しずつ普段の生活が戻ってきた一方でマスクやアンコール消毒や体温測定など引き続き、感染防止に全力で取り組んでいながら、心の距離は近づいていけるようにみんなが元気に楽しく活動できるようにしていきたいと思います。
みなさんの健康をお祈りします。そしてくるみの会の会報第 29 号です。

NPO法人くるみの会は「やがてくるみらいを豊かで明るいものにしたい」

——そんな思いから名前をつけました。

どんなに重いしょうがいのこどもたちも集団で遊ぶことで多くのことを学び、身体感覚や、知的発達、社会性を身につけて豊かに人格形成をしていきます。

医療的ケアの必要なしょうがい児も「地域で安心して遊ばせたい」

将来にわたって 生まれ育ったところで「豊かに安心して暮らしていけるようにしたい」

——そんな願いを実現する活動をしています。

7年前に放課後デイくるみを立ち上げ、一昨年日中一時サービスぷりんを始め、昨年4月から生活介護事業所「来夢」を開所しました。

～ 生活介護「来夢」(らいむ)の活動報告～

新メンバーの入所式

3月28日(土)に4月から来夢に入所する新メンバーの入所式を行いました。

入所式では、来夢の1年間の活動をスライドショーで見せて、先輩から後輩へ歓迎のメッセージと花束を贈りました。スライドショーでは、1年前の開所当時の写真が懐かしく、「ビニールハウスでいちご食べたねえ」「聖勝君のお父さんにさくらんぼの木をもらって、さくらんぼ狩りもしたねえ」「あの時は楽しかったねえ」と盛り上がりました。

「これからよろしくお願いします」新メンバーが大きな声であいさつしました。



新しい車が来ました



日本財団様より、新車購入の補助金をいただき、待ちに待った新しい車が3月26日（木）に仲間入りしました。

車イスが4台まで乗ることができて、送迎に大活躍です。また大人数で出かけることもできます。

とりあえず「第5号」と呼んでいます。

みんなで洗車もしました。「色がとても綺麗なので可愛い」というのは聖勝君の感想です。洗っていてとても楽しかったです。「水遊びみたい」と言われましたが、立派な仕事です。これから、色んな所へみんなで行きたいと思います。そして、いつまでも大事にしていきたいです。

日本財団様ありがとうございました。



4月からの活動まとめ

緊急事態宣言発令後は外出をできるだけ控えていましたが、運動のしたい仲間は人混みの少ない畑や公園に散歩に出掛けました。

公園でお花見して桜がきれいだったり

消防署への散歩ではメンバーの将司君が救急車が大好きなので大喜びでしたが、乗りたくはないそうです(笑)。

メンバーのたける君が郵便ポストに手紙を入れてくれました。

室内活動ではお茶やお菓子をみんなで食べながら気楽におしゃべりをする「おちゃかい」を開きました。

いつもとはちょっと違う雰囲気楽しかったです
その他には、パソコンで調べ物をしたりしています。

最近では、玄関前の小農園でミニトマト、キュウリ、ゴーヤなどの世話をしています。

農場の玉ねぎの収穫に出かけ、無人販売所で売っています。

ホームセンターに苗を買いに行った時にだいちゃんが笑顔でした



～くるみだより～ (放課後デイくるみの子どもたちの様子をお伝えします)

(コロナを乗り越えたい それよりもくるみらしくありたい)

3月コロナウイルスの感染拡大防止のため学校が休校となり、くるみは春休みに突然入ったように毎日朝から夕方まで開所しました。この頃は4月からは通常になるだろうと考えていました。まさかその後2ヶ月以上も休校が続くとは考えていませんでした。4月の緊急事態宣言をうけて、厚生労働省からは感染対策をして、支援が必要な人が困ることがないように開所を続けてほしいと通達がありました。

くるみは全面閉所をせずに規模を縮小して、利用の必要がある子どもたち、家族の方への支援を続けることができました。6月からは開所の状況は元に戻りました。学校は分散登校という、これまで経験したことのないことになりました。学校の状態に合わせてくるみも開所してきました。

全部の学校や子どもたちの利用の状況が通常の状態に戻ったのは、特別支援学校の通常授業が始まった6月22日からです。やっと新学期のスタートです。毎日くるみの部屋中を消毒して、スタッフはマスクをつけて活動しています。

それでもやっぱり(密)になります。車から部屋への移動の時も、おやつやトイレの介助の時も、触れ合わずには何もできないくるみです。子どもたちと遊ぶときも沢山触れ合っ、たくさん喋ります。世の中では(避けてください)と言われる状況ですが、それが必要・それが大事だと考えています。

感染対策をして子どもたちのための場所、人として、くるみらしくありたいと思っています。(しっかり食べて、たくさん飲んで、ゆっくり眠る)を子どもたちも大人も心がけて元気に活動していきます。早く元の通りに戻りたいと思います。でもしばらくは難しいだろうとも思います。それでもくるみらしく、ありたいと考えています。

子どもたちが元気になって来てくれるのだから。消毒で手はガサガサですが、しっかり対策をして、子どもたちと楽しく遊びます。

くるみ 渡辺志織

ある日のくるみ

ぷりんより

給食



調理実習



園でフランク

活動中!

グループホーム建設のための募金にご協力を!

「親亡き後も地域で豊かに暮らし続けたい」という願いを実現するため、グループホームの建設を今からすぐにでも進めていきたいと考えています。御賛同いただける方、是非ともお力添えをお願いします。

イメージ

下の写真は、名古屋市港区にある社会福祉法人みなと福祉会のグループホーム「あしたの家」です。

自己資金約6000万で約5億円の建設費（土地代含む）行政機関との連携で完成しました。



ご寄付は下の
振込先へ振り込んでいただけると
うれしいです。



～ご支援お願い～

くるみの会の活動に賛同していただける方は、ぜひご協力をお願い致します。

1、活動ボランティア

- ・ぷりん、くるみ、来夢の活動、イベントの手伝い

2、賛助会員

- ・年会費1口1000円（1口以上何口でも）
- ・会報をお送りします

3、活動支援金による活動援助

- ・下記振込先または、連絡先までお願い致します

特定非営利活動法人 くるみの会

振込先

ゆうちょ銀行 : 記号 12120 番号 75253971

連絡先 〒470-1123 豊明市西川町笹原 10-2

電話・FAX 0562-92-9555 メール kurumi2013@ck2.so-net.ne.jp

ボランティアの内容

- ・子どもや仲間たちと一緒に遊んだり、活動の手伝いをしたりしてください
- ・子どもや仲間たちと一緒に昼食を食べてください

事業所への行き方

名鉄本線「前後」駅下車→ロータリーから名鉄バス

「吉池団地行」乗車→バス停「三崎小学校」

または「豊明市役所」下車徒歩2分

- ・事前に連絡していただき、事務所の都合がつけば名鉄本線「前後」駅にお迎えにいきます。

ご協力頂ければ

- ・お弁当（給食）・おやつをご提供します。

☆ボランティアにおいて頂ける方は

事前にくるみの事務所へご連絡ください。

「今後の予定」 3月28日(土)10:20~11:30 春のおめでとうの会・・・くるみの卒業式と来夢の入所式(顔合わせ)

編集後記 本来ここにその他の「今後の予定」も載せて、お知らせをするのですが、ご存知のようにコロナウイルス予防対策のため、行事の企画ができない状況です。この会報28号についても突然の休校措置の対応に、とても原稿を書く余裕がなく、大幅に発行が遅れました。今のところ、NPO法人くるみでは誰ひとりとして感染しておらず、毎日元気な笑顔があふれています。感染予防はもちろん免疫力を高め、みんなで笑顔を守っていきましょう！（櫻井、南、岡）